

エアウェイ

【警告】*

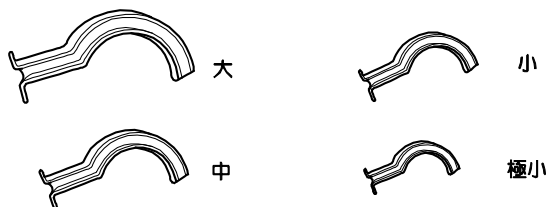
- 初めて使用するときは、必ず滅菌または消毒を行ってから使用すること。〔雑菌の繁殖により感染を起こすおそれがある〕
- 用手による気道確保を行うとともに、常に呼吸状態の観察を行うこと。〔エアウェイを挿入しても、十分な気道確保ができるとは限らない〕

【禁忌・禁止】*

- 感染症の患者に使用した場合は、再使用禁止。〔感染のおそれがある〕

【形状・構造および原理等】

1. 形状・構造

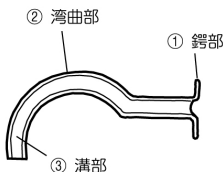


材質: ポリエチレン

2. 原理

まず、舌を押し込まないようにするため、エアウェイ先端を口蓋側に向けて挿入します。さらに鐳部①を持って回転(180°)させながら挿入していくと、口蓋の湾曲とエアウェイの湾曲部②が同じ方向となり喉頭蓋の手前まで挿入できるようになります。挿入されると舌根部と咽頭部に間隙ができ、気道が確保されます。

また、側面に設けられた溝部③を利用して、吸引カテーテルやファイバースコープ等を挿入し、治療を行うことが可能です。



<品目仕様等>

型 式: パーマン型

サイズ: 大・中・小・極小

【使用目的又は効果】

本器は、心肺蘇生法等の応急処置に際して口腔に挿入し、傷病者の舌根沈下による気道障害を防止して、気道を確保します。

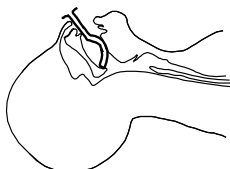
【操作方法又は使用方法等】

1. 準備

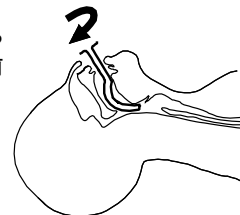
- ① 傷病者の体格および年齢に適した大きさを選定してください。

2. 使用方法

- ① 傷病者の口を開けます。
- ② 舌根部を前方に確保し、エアウェイの先端を口蓋側に向け、口腔内に挿入します。



- ③ エアウェイを回転(180°)させながら挿入していき、先端が喉頭蓋の手前になるようにします。



3. 使用後の取扱いについて

- ① めるま湯に 10 分ほど浸して付着物を落とし、滅菌または消毒を行ってください。

【使用上の注意】*

<重要な基本的注意>

- 嘔吐に備え、吸引器等を手元に準備しておくこと。
- 挿入時は、舌の押し込みおよび咽頭蓋圧迫による気道閉塞、嘔吐および咽頭痙攣などを誘発させないように注意すること。
- 挿入時に嘔気、嘔吐があった場合は、無理に挿入しないこと。
- 挿入中に嘔気、嘔吐があった場合、および舌でエアウェイを押し出そうとした場合は、直ちに抜くこと。

【保管方法及び有効期間等】*

<保管方法>

- 清潔な場所に保管してください。
- 直射日光の当たる場所、高温・高湿になるおそれの無い場所に保管してください。
- 化学薬品の保管場所やガスの発生するおそれの無い場所に保管してください。

<耐用期間>

ヒビ・割れ・変形・変色・キズ・バリ等が発生した製品は使用しないでください。使用状況・保管状況により耐用期間に差異が生じます。

【保守・点検に係る事項】*

<滅菌・消毒について>

- 洗浄後、消毒剤による浸漬消毒またはエチレンオキサイドガス(EOG)滅菌を行ってください。EOG 滅菌を行う場合は 50℃以下で行い、滅菌後は十分にエアレーションを行うなど、残留ガスには十分ご注意ください。(高圧蒸気滅菌はできません)
- 消毒剤による消毒の際には医療従事者の判断のもと、適した消毒剤を選択し、用法・用量を必ずお守りください。また、消毒後滅菌水などですすぎ洗いし、よく乾燥させてから清潔な場所に保管してください。

<使用者による保守・点検>

点検項目(日常点検)

外観の点検(ヒビ・割れ・変形・変色・汚れ・キズ・バリ等が発生していないか)

点検により異常が発見された場合は使用を中止し、速やかに部品を交換してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元: 株式会社 Sanko Medical

埼玉県さいたま市西区中釘 652 番地 048-624-8121